

音響芸術科

映像音響 1

対象	1 年次	開講期	前期	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	瀧口 裕正			実務 経験	有	職種	エンジニア				

授業概要

映像や放送関連の用語を学習します。

到達目標

電気概論、音響機器、映像機器の基本原理を理解し作品制作への応用力を身につける。音楽業界ではレコーディングスタジオ等、映像業界ではMAスタジオ、ビデオ編集室等のポストプロダクションにて求められる知識・技術を身につけることにより就職活動、研修等で使える内容を理解することが目標である。

授業方法

テキストは毎回配布し資料（スライド）、素材映像等を使用し説明をする。また、配布資料の静止画では分かりづらいところは動画を制作しいつでも確認できるようにしている。授業が一方通行にならないよう課題等により学生が自分で考えて答えられるようにする。理解度確認、用語を覚えるために毎回小テストを行い解説する。

成績評価方法

期末試験と課題内容によって評価する。

履修上の注意

資料は卒業後も確認できる無いようになっているのでしっかり管理しておく。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。

教科書教材

音響映像設備マニュアル（2023年改訂版）

回数	授業計画
第1回	電気とは直流交流
第2回	電気回路（直列・並列）
第3回	電力

第4回	電波と変調
第5回	テレビ局と電波塔
第6回	映像記録の歴史
第7回	画素、テレビ画面の色の再現
第8回	解像度・画面サイズ
第9回	フレームレート、スキャン方式
第10回	光の3原色
第11回	映像信号（3原色から信号をつくる）
第12回	映像信号（明るさ）
第13回	映像信号（色の付け方）
第14回	映像信号（コンポジットビデオ信号、カラーバー）
第15回	タイムコード